

東京ミッドタウンが次世代を担う才能を発掘・応援するアートとデザインのコンペティション

「Tokyo Midtown Award 2014」開催決定

アートコンペ テーマ : なし (募集期間 5 月 15 日~6 月 5 日)

デザインコンペ テーマ : 「^あ和える」 (募集期間 7 月 18 日~8 月 19 日)

東京ミッドタウン(事業者代表 三井不動産株式会社)は、次世代を担うアーティストやデザイナーの発掘・応援を目的とした「Tokyo Midtown Award 2014」を、<アートコンペ>と<デザインコンペ>の2部門で開催いたします。東京ミッドタウンは、開業以来、『“JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)”を創造・結集し、世界に発信し続ける街』をコンセプトに街づくりを進めてきました。「Tokyo Midtown Award」は、その一環として2008年より毎年開催しているアートとデザインのコンペティションで、今回で7回目の開催を迎えます。前回まで延べ応募者数約9千組の中から、アートコンペでは27組、デザインコンペでは53組の受賞者が生まれ、活躍の場を広げています。

アートコンペでは、本年はテーマを設けずに、「東京ミッドタウン」という都心の複合施設に展示するサイトスペシフィックなアートの募集をいたします。グランプリ受賞者は University of Hawai'i のアートプログラムに参加いただけます。

また各受賞者には、東京ミッドタウンが春のイベントの中で開催し、かつ「六本木アートナイト」でのエリアプログラムにもなる「ストリートミュージアム」(2015年初春予定)での作品展示の機会を提供します(詳細は次頁以降をご参照ください)。

デザインコンペは、デザイナーの支援に加え、日本のものづくりを応援し、“JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)”を創造・発信するコンペとして進化いたします。何かと何かを合わせ、新しい価値を生み出す「和える」をテーマに作品を募集。日本のものづくりの現場と、デザインコンペ受賞者を繋ぎ、新しい価値を生み出せる作品の募集をし、受賞作品には商品化サポートを行っていきます。また、グランプリ受賞者を、香港で開催される「Business of Design Week 2014」に招待し、最先端のデザインをご覧いただく機会を設けます。

なお、「Tokyo Midtown Award 2014」各コンペの受賞作品発表・授賞式は、2014年10月17日に行う予定です。

<「Tokyo Midtown Award 2014」シンボルマーク>



「Tokyo Midtown Award」シンボルマークについて

東京ミッドタウンを舞台に多くの才能が羽ばたいていくことを期待し、様々な才能が出会い・交差する、ハートに囲まれた才能の交差点を表現しています。

■掲載時の一般の方のお問い合わせ先■ 東京ミッドタウン・コールセンター TEL : 03-3475-3100

■東京ミッドタウンホームページ■ www.tokyo-midtown.com

■Tokyo Midtown Award 2014 ホームページ■ <http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/>

Tokyo Midtown Award 2014 開催概要

部門	アートコンペ	デザインコンペ
主催	東京ミッドタウン	
URL	http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/	
協力	TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE	東京ミッドタウン・デザインハブ/ アジアデザイン賞 (DFAA) (※3)
後援	University of Hawai'i at Mānoa / Department of Art and Art History (※1)	—
テーマ	なし 今年テーマを設けず、東京ミッドタウンという場所を活かしたサイトスペシフィックな作品を募集します。都市のまん中から、発信したいメッセージをアートで自由に表現してください。 (展示サイズ①: 約 H250×W200×D200cm) (展示サイズ②: 約 H318×W400×D70cm)	「和える」 「和える」とは、何かと何かを合わせ、新しい価値を生み出すこと。日本ならではの技術や素材を活かし、日本のモノ作りに新しい息吹を吹き込むことができるデザインを募集します。
提出物	作品案: ジャンルは問いません。但し未発表作品案に限ります。	
応募資格	1. 個人またはグループ (1 作品案までとします) 2. 国籍は問いません 但し、審査・設営・撤去にあたり、事務局の指定する日時に東京ミッドタウンに来館できること 3. 応募書類提出時点で 39 歳以下の方 ※グループの場合、メンバー全員が条件を満たすこと	1. 個人またはグループ (何作品案でも応募できます) 2. 国籍は問いません 但し、展示準備期間(2014 年 8 月下旬～10 月中旬)に日本に在住または滞在していること 3. 応募書類提出時点で 39 歳以下の方 ※グループの場合、メンバー全員が条件を満たすこと
応募期間	2014 年 5 月 15 日(木)～6 月 5 日(木)必着	2014 年 7 月 18 日(金)～8 月 19 日(火)必着
応募方法	応募用紙に記入のうえ、事務局あてに郵送いただきます。 ※応募用紙・募集内容詳細は、2014 年 3 月 20 日(木)に、東京ミッドタウンオフィシャルサイト(http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/)からダウンロード可能になる予定です	
審査方法	1 次審査(6 月 30 日(月)) 提出書類による審査 通過者のみ書面にて通知 2 次審査(7 月 28 日(月)) 模型および面接審査: 入選作品(6 点) 決定 ※報道関係者、一般向けに公開審査をいたしません 最終審査(10 月 6 日(月)) 入選者完成作品審査: 各賞を決定	書類審査(8 月 29 日(金)) 提出書類による審査で入賞予定者を決定 意匠権調査(9 月上旬) 意匠権調査後、入賞者にのみメールにて通知
※授賞式は 2014 年 10 月 17 日(金)に開催予定		

<p>審査員</p>	<p>■児島やよい (フリーランス・キュレーター／ライター)</p> <p>■清水敏男 (東京ミッドタウン・アートワークディレクター／ 学習院女子大学教授)</p> <p>■土屋公雄 (彫刻家／愛知県立芸術大学大学院教授／ 武蔵野美術大学客員教授)</p> <p>■中山ダイスケ (アーティスト／東北芸術工科大学教授)</p> <p>■八谷和彦 (メディア・アーティスト／東京藝術大学准教授)</p>	<p>■小山薫堂 (放送作家／東北芸術工科大学教授)</p> <p>■佐藤 卓 (グラフィックデザイナー)</p> <p>■柴田文江 (プロダクトデザイナー／武蔵野美術大学教授)</p> <p>■原 研哉 (グラフィックデザイナー／武蔵野美術大学教授)</p> <p>■水野 学 (クリエイティブディレクター／ 慶応義塾大学特別招聘准教授)</p>
<p>賞</p>	<p>グランプリ(1点) :100万円 準グランプリ(1点) :50万円 優秀賞(4点) :10万円 ☆<u>グランプリ受賞者を University of Hawai'i の アートプログラムへ招聘します。(※1)</u> ※入賞者ひとり(または1組)につき制作補助金 100万円支給。また、副賞としてトロフィーを 贈呈。 ※賞金総額:790万円(制作補助金含む) ※各賞については「該当なし」となる場合があります。 ※各受賞者には、受賞作品の展示の他に、東 京ミッドタウン館内に作品を展示する「ストリート ミュージアム」(2015年初春予定)で作品発表の 機会を提供します(※2)</p>	<p>グランプリ(1点) :100万円 準グランプリ(1点) :50万円 優秀賞(1点):30万円 審査員特別賞(5点):各5万円 ☆<u>グランプリ受賞者を、香港で開催される 「Business of Design Week 2014」 (12月2日～7日)(※4)へご招待します。</u> ※賞金総額 : 205万円 ※入賞者ひとり(または1組)につき、副賞として トロフィーを贈呈します。 ※入賞作品は発表後、1年間東京ミッドタウン 館内に展示します。 ※各賞については「該当なし」となる場合が あります ※入賞作品は、商品化に向けたサポートを 行います(※5)</p>

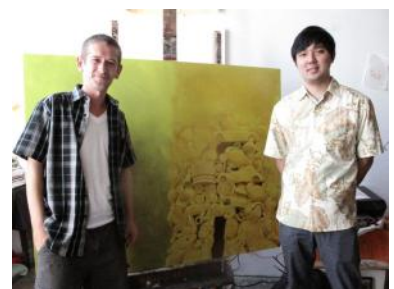
<受賞者支援>

※1 アートコンペグランプリ受賞者をハワイ大学のプログラムに招聘

University of Hawai'i at Mānoa /
Department of Art and Art History



アートコンペグランプリ受賞者は University of Hawai'i の Department of Art and Art History が実施するアートプログラムに招聘いたします。歴史ある本プログラムへは、これまで数多くのアーティストや学者が招かれ、ハワイの芸術文化に触れながら、各種のアートプログラムを行っています。受賞者には、実際にハワイに滞在し、ハワイ大学のアートプログラムに参加しながら作品を制作する機会が与えられます。



▲2013年度受賞者(鈴木一太郎さん)参加の様子

※2 「ストリートミュージアム」実施

アートコンペ受賞者の支援として2015年初春に展示企画「ストリートミュージアム」を実施します。各受賞者は、本イベントにおいて作品発表が可能となります。

今年も「Tokyo Midtown Award 2013」のアートコンペ受賞作家6組が、2014年3月20日(木)～4月20日(日)まで東京ミッドタウンプラザ B1F のストリートにアート作品を展示します。期間中には東京ミッドタウンのエリアプログラムと



▲昨年の実施の様子

して六本木アートナイトへも特別参加します。

※3 デザインコンペ協賛機関:アジアデザイン賞(Design for Asia Award)について

香港デザインセンターが主催するアジアデザイン賞(DFAA: Design for Asia Award)は、レッドドットデザイン賞、iFデザイン賞やグッドデザイン賞と並び「世界のデザイン賞」と評価され、飛躍的な成長を続ける中国を含むアジア市場にフォーカスしたユニークなデザイン賞です。

※4 デザインコンペ グランプリ受賞者ご招待、海外デザインイベント視察先:

Business of Design Week(BODW)について

デザインコンペ グランプリ受賞者を、香港で開催される「Business of Design Week 2014」に招待します。「Business of Design Week 2014」は、香港デザインセンターが主催するアジア最大のデザイン総合イベントで、現在の社会やビジネスにおいてデザインが重要になるという考えに基づき、革新的で優れたデザインを振興するとともに、デザイナー達に活力を与える場を提供しています。アジア市場でデザインによって商業的成功をおさめた企業に対して授与される「アジアデザイン賞(DFAA)」も選定します。



※5 デザインコンペ 受賞作品商品化サポートについて

東京ミッドタウンは、「Tokyo Midtown Award」デザインコンペの受賞作品を商品化するためのサポートを行っています。過去6回の実施で、すでに計8作品が商品化、全国各地のセレクトショップなどで販売され、話題を呼んでいます。昨年12月には、2作品が商品化され『歌舞伎フェイスパック』(2008年度学生の部で準グランプリの小島梢による作品、「JAPANESE、FACE」を商品化)は、歌舞伎座や羽田空港だけでなく、オンラインでも購入でき、大変人気の話題の商品となっています。また、2013年度グランプリを受賞した bivouac による作品「MID DAY」はく一年の『まん中の日(7月2日)』をお祝いする>イベントとして2014年より東京ミッドタウンでの開催を予定しております。デザインコンペの受賞作品は、今後も商品化に向けたサポートを行っていきます。



◆歌舞伎フェイスパック
小島梢
2008年度学生の部
準グランプリ

販売元:
株式会社一心堂本舗



◆ATARI MANJU
鈴木 萌乃
2013年度
準グランプリ

販売元:
株式会社叶 匠壽庵



◆富士山グラス
鈴木 啓太
2008年度
審査員特別賞

販売元:
菅原工芸硝子株式会社

※上記作品の他にも、「Tokyo Midtown Award」<デザインコンペ>を受賞した作品が商品化されています。詳細は <http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/design/product.html> をご確認ください。

参考:Tokyo Midtown Award 2013 グランプリ受賞作品

アートコンペ テーマ:「都市」



受賞作 : 『単眼的風景:Gruppo del Laocoonte』
(たんがんできふうけい:ぐるっぽ であるらおこんで)
受賞者 : 鈴木 一太郎 (すずき いちたろう)

デザインコンペ テーマ:「まん中」



受賞作 : 『MID DAY』(みっど 데이)
受賞者 : bivouac (びばーく)

※過去の「Tokyo Midtown Award」の開催概要・受賞作品については、下記 URL をご覧ください。

<http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/>